

「誰か×誰か」「誰か×何か」の組み合わせが面白い。

## 名画 × ギリシャ神話

『名画で読み解く  
「ギリシャ神話」』  
吉田敦彦／監修 世界文化社

ギリシア神話は、昔からヨーロッパで芸術作品のモチーフとして、数多く取り入れられてきました。特に絵画は多くの画家によって描かれてきました。

今回紹介する本は、美しい名画と共にギリシア神話を読み解く1冊です。世界の始まりから、神々や人類の誕生が順番に書かれているので、神話世界を理解することができます。絵画についても詳細な解説ができるので、画家たちの想いを感じることができます。(坂井)

## 第27回



原作『ダ・ヴィンチ・コード』  
ダン・ブラウン／著 角川書店

映画「ダ・ヴィンチ・コード」  
トム・ハンクス、  
オドレイ・トトゥ／出演

次回は『シェレック』。

原作本から入っても良し、映画から入っても良し。



今回も続編が公開される作品です。今年公開『インフェルノ』のラングドン教授シリーズで最初に映画化された、『ダ・ヴィンチ・コード』です。パリのルーブル美術館で館長が殺される。しかしながらその遺体はダ・ヴィンチによる「ヴィトルウィウス的人体図」を模した形になっていた。館長と交流のあったラングドン教授は警察から疑いをかけられる。教授は現場から暗号を読み取り、暗号解読官のソフィーと共に、殺人容疑を払拭するために暗号解読に挑む。

原作のシリーズに出てくる絵画や建物は実在するのですが、中々正面だけでは分かりにくいもの。映画ではしっかりと画面に出てきて分かりやすいです。(大塚)

## 図書館職員がやってみました。

しかし、「手軽に」とは言うものの、まず材料が手軽に手に入らない。今回参考にした本は『魔女の宅急便』でおなじみの角野栄子さんが書いた『新魔女図鑑』ですが、この本によると芯棒はイチイ、掃く部分は柳の小枝を使うようですが、そもそもそんな木が身近にありません。

そこで今回は近所の公園をめぐり、サクラやツツジなどいろんな木の枝をとにかく拾い集めました。それらを束ねて、何とかそれらしい形になりました。魔法使いのにょよいが持つ

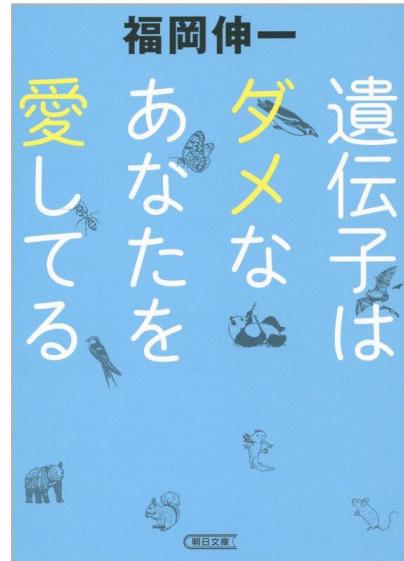
クイズにこたえて、  
図書館でプレゼントをもらおう。

もんだけ: 10月31日は、何の日?

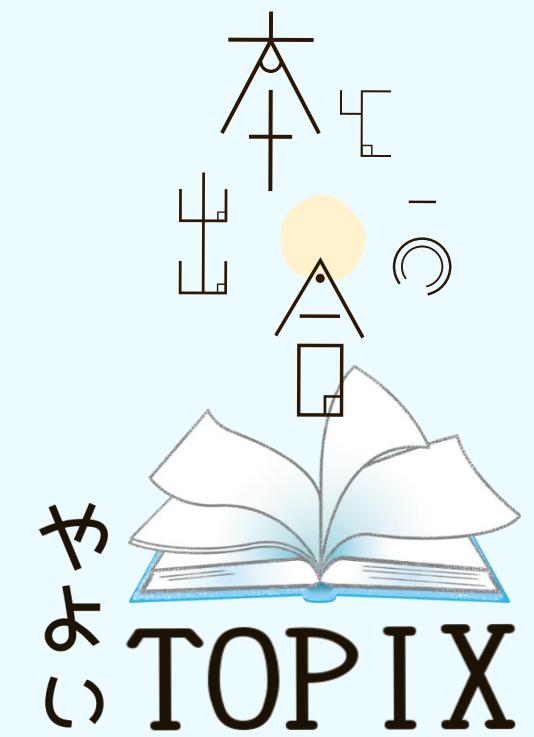
① マロウイン ② ハロウイン ③ ハロリン

こたえ:

館長が紹介する  
「印象に残った一文」とは?



『遺伝子はダメなあなたを愛してる』  
福岡伸一／著 朝日新聞出版



この本は『生物と無生物のあいだ』の著者である、生物学者の福岡さんが日々のちょっとした疑問や悩みに答えたコラムをまとめたものです。

福岡さんは本書で、花粉症のしくみ

を解説し、感動を求める人にボルボックス(微生物)の観察をすすめ、ゴキブリに美しさを見出します。その優しい語り口の奥にあるのは、自然に対する冷静な観察と謙虚な姿勢です。「ヒト」も地球上に生活する一個の生物にすぎないのだと、優しく諭されているようでした。(丸山)



「遺伝子は私たちに子孫を残せと  
指令しているのではなく、  
むしろこう命じているのです。自由であれと。」

『ティディ・ベアのおいしゃーん』  
ガブリエル・バンサン／著  
ブックローン出版



『新魔女図鑑』  
角野栄子／著 ブロンズ新社

10月27日はティディ・ベアの名前の由来となったアメリカ26代大統領、セオドア・ルーズベルトの誕生日です。そのため、27日は「ティディ・ベアの日」と呼ばれます。ということで今日は、「ティディ・ベア」にまつわる本を紹介します。



こんな本もありますよ

『もりのくまとティディ・ベア』  
谷川俊太郎／詩 金の星社

『絵本の国ぬいぐるみ』  
原優子／さく 白泉社

Vol.10

動物のお医者さんはたくさんいますが、この絵本に登場するのはティディ・ベアのお医者さん。子どもたちと一緒に見つけたは持ち帰り、話を聞いてあげながら治療をしてしまって捨てられてしまったティディ・ベアたち。彼らを見つけては持ち帰り、話を聞いてあげながら治療をしてしまって捨てられてしまったティディ・ベアたちはとても可愛らしいのですが、その言葉にはどこかせつない気持ちにさせられます。(竹原)